



各位

平成17年11月4日

会社名 福留八ム株式会社
 代表者名 代表取締役社長 中島 修治
 (コード番号 2291 東証2部)
 問合せ先 経理部長 明石 嘉典
 (TEL 082 - 278 - 6161)

平成18年3月期業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成17年5月17日の決算発表時に公表した平成18年3月期中間および通期の業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成18年3月期中間個別業績予想数値の修正(平成17年4月1日～平成17年9月30日)

(単位:百万円、%)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想 (A)	16,850	250	90
今回修正予想 (B)	16,270	60	40
増減額 (B - A)	580	190	50
増減率 (%)	3.4	76.0	55.6
(ご参考) 前期実績(平成17年3月期中間)	17,157	179	87

2. 平成18年3月期中間連結業績予想数値の修正(平成17年4月1日～平成17年9月30日)

(単位:百万円、%)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想 (A)	17,000	300	120
今回修正予想 (B)	16,400	64	37
増減額 (B - A)	600	236	83
増減率 (%)	3.5	78.7	69.2
(ご参考) 前期実績(平成17年3月期中間)	17,294	217	104

3. 平成18年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成17年4月1日～平成18年3月31日)

(単位:百万円、%)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想 (A)	33,600	470	200
今回修正予想 (B)	33,000	170	100
増減額 (B - A)	600	300	100
増減率 (%)	1.8	63.8	50.0
(ご参考) 前期実績(平成17年3月期)	33,936	331	171

4. 平成18年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成17年4月1日～平成18年3月31日)

(単位:百万円、%)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想 (A)	34,000	570	270
今回修正予想 (B)	33,400	160	80
増減額 (B - A)	600	410	190
増減率 (%)	1.8	71.9	70.4
(ご参考) 前期実績(平成17年3月期)	34,222	394	194

5. 修正の理由

(1) 平成18年3月期中間業績予想

当中間期につきましては、食肉におきまして米国産牛肉の輸入禁止が長期化した影響等により国内産牛肉および国内産豚肉が高値で推移したため消費が低迷いたしました。又、ハムソーセージの原料である輸入豚肉におきましても価格が高騰し、規格改正により対応いたしました。競争激化に拍車をかける状態となり売上が減少いたしました。

利益面におきましては、原料高および原油価格高騰による包装資材価格の上昇を初めとした諸コストが上昇し、又、人事制度改正に伴う算定期間の変更による経費増等が67百万円見込まれることもあり、その結果経常利益および当期純利益は前回予想を下回る結果となりました。

(2) 平成18年3月期連結中間業績予想

売上高、経常利益および当期純利益の修正は、主に当社(個別)の業績予想修正によるものであります。

(3) 平成18年3月期通期業績予想

通期の見通しにつきましては、米国産牛肉の輸入再開が見込まれる一方、原料用豚肉において供給の不透明感からさらなる高騰や原油価格の問題等があり予断を許さない状況です。

このような状況のなか、当社は不採算部門の見直し等により一層のコストダウンに取り組むことと、最大の商戦である年末販売において「ロマンチック街道」、「金メダル受賞記念ギフト」のギフト商品の拡販に努めること等により、売上高、経常利益、当期純利益を上記のとおり修正いたします。

(4) 平成18年3月期連結通期業績予想

売上高、経常利益および当期純利益の修正は、主に当社(個別)の業績予想修正によるものであります。